

中国
地方

中山間地からニューヨークまで

心優しくスケール大きな政治家・大平よしのぶさん

日本共産党
委員長

志位和夫



今年2月に開かれた「中国ブロックオンライン演説会」での志位和夫委員長の演説から、大平よしのぶ前衆院議員の活動などにふれた部分を紹介します。



できました。大平さんが体いっばいに受け止めてきた声を国会に届けてもらおうではありませんか。

中国地方の中山間地からニューヨークまで心優しくスケールの大きな政治家が大平よしのぶさんです。

多すぎませんか?!

中国比例・自公で7議席
日本共産党の議席奪還を

中国地方には東アジア最大の米軍基地、岩国基地があります。「桜を見る会」や河井夫妻の問題など自民公明の悪政の震源地にもなっています。ところが比例代表中国ブロック定数11のうち自民党が5人公明党が2人合計7人とは、いくら何でも多すぎるのではないですか。中国5県のすべての力を一つに集めていただいて、日本共産党の支持を広げに広げていただいて大平さんの宝の議席を必ず取り戻そうではありませんか。小選挙区で頑張っておられる予定候補者のすべての勝利のためにもあなたの力をお貸しください。



ヒロシマの心を国会へ 初質問は被爆者支援

大平さんの国会での働きは、それは素晴らしいものです。ヒロシマの心を国会に届けてきました。初質問は予算委員会での原爆症認定の抜本見直しと黒い雨の指定地域の拡大でした。被爆者の声をぶつけた質問でした。

その後、被爆75年の昨年7月の黒い雨訴訟の原告完全勝訴(広島地裁)につながってきました。



ニューヨークの 国連会議に参加

大平さんは2017年のニューヨークの国連本部で行なわれた核兵器禁止条約の国連会議に私と一緒に参加しまして各国代表と一緒に働きかけを行いました。

被爆者のサーロー節子さんから大平さんは「日本政府に私たちは見捨てられた。あなたたちが政府を変えてください」と、訴えられたそうです。このサーロー節子さんの願い、大平さんに実現の先頭に立ってもらおうじゃありませんか。国会の舞台で核兵器禁止条約に参加する政府をつくるために思う存分頑張ってもらおうではありませんか。

3年間に中国5県の 107全自治体を訪問

議席を失ったこの3年間、大平さんは中国5県の107の自治体の全てを訪問してきました。日本海に浮かぶ離島から中国山地の山村まで、この地域の基幹産業である農林水産業・中小企業の声、医師不足や病院統廃合に直面する自治体の声、米軍機の低空飛行訓練や原発に反対する住民運動の声、中国地方のどんな小さな声も聞き逃さないの思いで、107の全自治体に足を運ん